

I 概要

◆館の概要

館の名称 : 益田市人権センター「あすなろ館」 (※人権センター設置及び管理に関する条例、人権センター管理運営規則、管理規程)
 館の構造 : 鉄骨造平屋建、瓦葺
 敷地面積 : 4,527.07㎡
 建物面積 : 850.13㎡
 施設 : 多目的ホール、研修室、娯楽教養室(和室)、生活改善室(給湯設備)、相談室兼図書室
 ロビー(啓発物展示場)、事務室
 職員体制 : 館長1名、主幹1名、主査1名、指導職員兼人権啓発推進員1名(会)、指導職員
 2名(会)、生活相談員兼消費生活相談員1名(会)
 関連施設 : 益田市消費生活センター(同室) (※消費生活センターの設置並びに組織及び運営に関する条例)

II 実施事業

1 人権・同和対策(同和教育)の推進

<人権センター主催の相談>

実績	備考
①巡回相談 34件 (他、継続 6件) 対象: 同和地区住民 内容: 毎月1回、相談員が定期的に訪問	
②生活総合相談 77件 市民の人権に関すること(同和問題、女性、子ども、高齢者、障がいのある人、外国人など)、生活の困りごとや悩みごとなどの生活全般に関わる相談を受けた。ケースにより専門機関や適切な関係機関を紹介	

<他機関との連携による相談事業の実施>

実績	備考
①弁護士による無料法律相談 37件 実施: 益田ひまわり基金法律事務所 開催: 毎月第1金曜日(奇数月)、第3土曜日(偶数月)	
②石見法律相談センター無料法律相談 114件 実施: 石見法律相談センター 開催: 毎月第3、4金曜日	
③行政書士無料法律相談 22件(司法書士相談は中止) 実施: 島根県行政書士会 開催: 毎月第3木曜日	
④心配ごと相談 10件 実施: 行政相談委員、人権擁護委員 開催: 毎月15日	
⑤行政相談 7件 実施: 行政相談委員 開催: 毎月第1木曜日	
⑥在住外国人相談 なし 実施: 島根県行政書士会 開催: 相談者の必要に応じて開催	

<相談体制の充実>

実績	備考
①行政機関等相談担当者ネットワーク会議 管内13機関の相談機関担当者によるネットワーク会議を開催。研修を実施するなど相談担当者の資質向上と連携の強化を図った。 開催 2回 延べ23人	

<同和問題対策事業>

実績	備考
<p>①子ども会事業（延べ727人） 人権学習や児童・生徒の学力向上、進路保障などを目的とした子ども会事業を「益田子ども会」へ委託し実施。「益田子ども会」では、児童生徒支援加配推進者と連携を図り、学習支援や体験活動などを実施（毎週木曜日 18:00～20:00）</p> <p>②上黒谷集会所事業（1回 14人） 対象：地区住民及び周辺住民 内容：地区住民の社会的・文化的生活の向上を図るとともに地域住民も含んだ住民交流の場として開催。人権教室を実施 （※益田市立集会所設置及び管理に関する条例、管理運営規則 132㎡ S56.2.1管理開始）</p>	

<在住外国人等支援事業>

実績	備考
<p>①日本語教室（40回 延べ327人） 対象：在住外国人、日本語習得希望者 内容：益田日本語ボランティアグループ「ともがき」による日本語の日常的な会話や初歩的な読み書きのための教室を開催 開催：毎週日曜日</p> <p>②外国人サポーターの配置 1名</p>	

<啓発事業>

実績	備考
<p>①「人権・同和教育(問題)講演会」の開催(延べ312人 実数 278人) 年4回の開催を計画していたが新型コロナウイルス感染防止拡大の観点から3回を中止し、代わりに小中学校を対象に人権・同和問題に関するDVDを貸し出しし、視聴研修とした。 実施校：小学校13校、中学校7校 ※未実施校も独自に人権研修を行っている</p> <p>②「人権センターだより」の発行 目的：情報提供や意識啓発、人権活動団体の支援 発行：年間1回(1月発行)</p> <p>③啓発講座の実施 「出会い・ふれあい・語り合い」（3回 延べ43人） 目的：市内及び近隣市町の活動実践者による身近な人権課題の発見と共有 内容：活動内容の報告や講演及び参加者との意見交換 講師：市内の外部講師 対象：市民</p> <p>④地区人権・同和教育推進協議会(略「地区同推協」)委託事業 i 「地区同推協」委託 人権・同和問題の解決を目的とした事業を地区同推協に委託 ii 「地区同推協」研修（3回 延べ156人 実数150人） 「地区同推協」委員を対象とした全員研修を益田・美都・匹見にて実施し、人権・同和問題への取組などについて基本的な事項を学ぶ機会を提供</p> <p>⑤人権啓発活動地方委託事業の実施 人権啓発活動地方委託要綱に基づき、島根県の人権啓発活動委託事業を受託し、啓発を目的とした事業を実施 i 一般事業 人権啓発用のクリアファイルを市内小中学校、館利用者等に2,000枚配布。 ii 人権の花運動（延べ546人） 市内の希望小学校に対し、花の苗等を配布し「人権の花」として人権学習の機会を実施校：全15校</p> <p>⑥啓発資料の活用 i 資料の設置 人権センターなどに啓発資料を設置し、市民へ提供 ii ロビーにおけるパネル展示 人権センターのロビーでパネル展示を実施し、来館者に啓発活動を行った。また、希望団体が人権啓発パネル等の展示ができるようスペースの貸出を実施 iii 図書・ビデオ等の貸出（延べ72人） 様々な人権課題に関する図書や啓発ビデオ等の貸出を行い、益田市学校同和教育研究会所蔵の書籍や教材等の貸出管理も併せて行った。所蔵図書等についてはホームページに掲載し周知</p>	

< 団体支援 >

実績	備考
①施設利用の促進（延べ4,393人） 人権啓発活動を目的とする非営利団体等を中心に施設の貸出を行い、管理規程に定める対象団体に対しては利用料の免除などの優遇を図り側面的な支援を実施 ②石西地域人権を考える企業等連絡協議会（略：人企連） 人企連の顧問として、人企連主催の活動に対し企画運営への協力、他団体主催の研修の情報提供を行った	・人権センター施設利用状況

< 他機関との連携 >

実績	備考
人権・同和問題の解決をめざして、協議会等の他機関、他団体との連携を図った。 ①島根県隣保館連絡協議会（略「島隣協」） i 総会・理事会出席 ii 研修会への参加（5回） ②島根県同和教育推進協議会連合会（略「同推連」） i 総会・役員会出席 ii 研究集会への参加 地区同推協委員15名も参加 ③石西地域人権を考える企業等連絡協議会（略「人企連」） i 講演会の開催（中止） ii 街頭アピール活動 実施：12月2日 場所：市内スーパー 3カ所 ④石西地区人権・同和教育研究協議会（略「石西人同研」） 研究集会の開催（中止）	

2 男女共同参画の推進

実績	備考
① 第3次男女共同参画計画の推進 ② 第4次男女共同参画計画の策定 ③ 意識啓発事業の実施 i パネル展示 内容：なるほどジェンダー 期間：6月23日～7月3日 ii 男女共同参画通信「なあ〜んと素敵なパートナーシップ」発行（1回） ④ DV防止対策研修会（1回 16人）	

3 消費者行政の推進

実績	備考
①消費者相談 63件 消費者からの苦情や相談に応じるとともに消費者センター石見地区相談室等と連携し、解決に向けた支援を実施 ②啓発活動や研修会の開催 消費者被害防止のため、益田市消費者問題研究協議会と連携し、啓発活動やセミナーを開催し、消費者の資質向上と意識啓発を図った。 i 消費者被害防止啓発活動の啓発グッズ配布 内容：啓発グッズ等の配付（各種研修会、公民館、協議会構成団体等へ配布） 場所：市内スーパー 1カ所（中止） ii 益田市消費者セミナーの開催（1回 21人） 内容：消費者被害の現状について 対象：市民、消問研関係者	